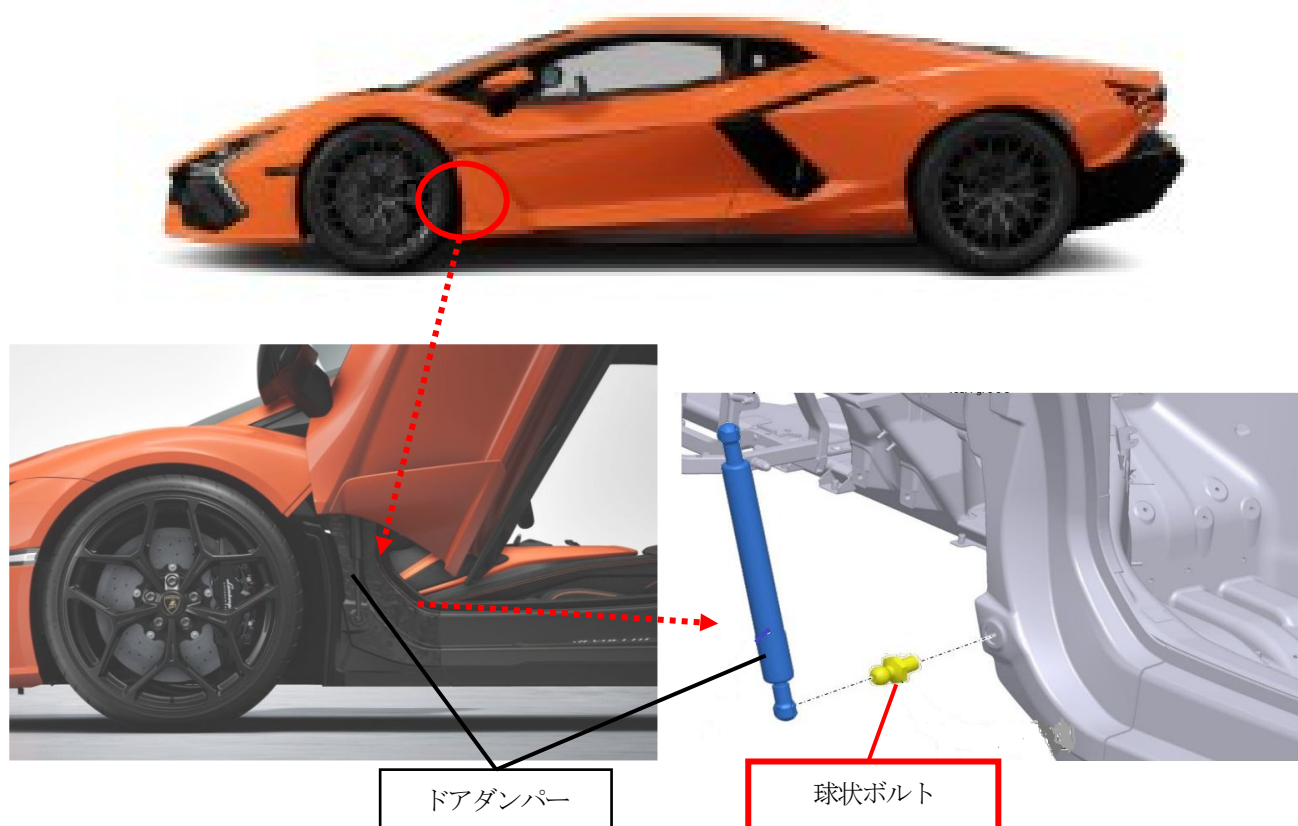


改善箇所説明図



注： は改善箇所

不具合内容及び原因

左右ドア開閉時にドアを支えるダンパーを取付するための球状ボルトにおいて、組み付け作業が不適切なため、締め付けトルクが不足しているものがある。そのため、使用過程において当該ボルトが緩むことでドアダンパーが外れ、最悪の場合、ドアが閉じた状態で車内からドアを開けることが困難になる、または乗員の乗降時にドアが自重により意図せず下降して怪我をするおそれがある。

改善措置の内容

全車両、左右ドアダンパーの球状ボルトの締め付けトルクを確認し、トルクが不足している場合には適切なトルクで締め付けする。

識別：車両識別プレートの下側に、黄色で直径5mm程度のマークを塗布する。

また、点検整備記録簿の該当欄に「日付、走行距離、ワークショップスタンプと担当者名、リコール：外-4059 の改修」と記入する。